

環境というがけがえのない財産は、私たちの世代で損うことのないよう、次世代を担う子どもたちにしっかり継承していかなければなりません。近年では多くの企業が、環境会計報告書を作成し、環境に与える悪い影響を最小限にするよう努力していることを伝えています。消費者の需要に応える企業の環境への影響は、無視できない大きさになっているからです。一方で環境再生を黙々と続けている人達もいます。

企業が環境に与える影響を悪い影響からニュートラルへそして良い影響へ転換することが求められています。多種多様な能力と技術を持つ人が、市場に参加することで「市場は活性化」します。市場は良い品物と悪い品物を峻別するからです。

「子供にツケをまわさない」ためには、環境に悪い影響を与えている企業と、環境再生にいそしむ人々のより強い協働が必要になります。「環境への影響の評価」の指標が明らかになることで次のステップは見えてきます。そこで「環境会計研究会」では、環境再生の現場の実体験を通して「生物多様性の視点からの環境再生と新しい環境会計」という新しい視点の講座を開催いたします。

企業担当者、研究者や地方自治体関係者はもちろん、環境NGO、市民や議員の皆さまにも幅広くご参加いただき、「子供にツケをまわさない」ために「一緒にはじめる場」としたいと願っています。

どうぞお気軽にご参加下さい。

スケジュール

2009年2月1日(日)

- 9:30 開場
- 9:45～10:00 千葉商科大学大学院のご紹介
- 10:00～11:00 『環境再生の誤解と真実』
野口 理佐子
- 11:10～12:10 『環境会計の今とこれから』
吉田 寛
- 12:10～13:10 昼食(各自でご用意ください)
- 13:10～14:10 『ビオトープを活用した自然再生の実例
～アグリパークビオトープ視察～』
三森 典彰
- 14:30～15:30 『生き物に聞く環境会計』
吉田 寛
- 15:40～17:10 『環境税をどう考えるか』
内山 優

『生物多様性と環境再生』
野口 理佐子
- 17:45～19:45 交流会(希望者のみ)

※状況により講師の順番や時間が前後する場合がございます。予めご了承下さい。

講師の紹介



吉田 寛

千葉商科大学大学院教授
博士(政策研究)
公認会計士/税理士

- ・公会計研究所 代表
- ・自由経済研究所 代表

著書

『住民のための自治体バランスシート(学陽書房)』『公会計の理論(東洋経済新社)』
※第32回公認会計士協会学術賞受賞
『新公会計制度のための複式簿記入門(学陽書房)』など
『「生き物」に聞く環境評価(ビオシティNo.35 2006)』寄稿
福岡県福津市(旧福岡町)において『町民の賃借対照表』『町長の賃借対照表』『成果報告書』を作成



野口 理佐子

人と自然の研究所
(有)カルティベート
カンパニー 代表取締役

- ・財団法人C.W.ニコル・アフアン
の森財団 理事
- ・特定非営利活動法人
信州ツキノワグマ研究会 理事
- ・アフリカと神戸俊平友の会 理事
- ・麻布大学 生命・環境科学部
環境学科 非常勤講師

雑誌寄稿

『地球からのメッセージ』
地球の未来と環境問題を考える
『エバーブルー(No.5～No.17) 連載』
ほか



三森 典彰

人と自然の研究所
ビオトープ再生室 室長

- ・FORESTTHREE 代表
- ・東京環境工科専門学校 非常勤講師

東京環境工科専門学校卒業後フリーの生物調査員やネイチャーガイドをし、その後、NPO法人アサザ基金にて主に茨城県霞ヶ浦の自然再生・保全に従事。現在は日本初のプロビオトープ管理士として、ビオトープに関わるすべての業務(生物調査、設計、造成、管理)から人材育成まで、手掛けている。



内山 優

JTR日本税制改革協議会
設立者・会長

- ・米国ヘリテイジ財団が発行する『PolicyExperts』に日本人として初めて掲載される。
- ・2007/2008『Templeton Freedom Awards』2年連続の受賞者

著書:『Taming Leviathan～Waging the War of Ideas Around the World(iea 出版)共著』

JTR日本税制改革協議会が受賞!! 日本賞の受賞
ATLAS economic research Foundation
2007 TEMPLETON FREEDOM AWARD 受賞!